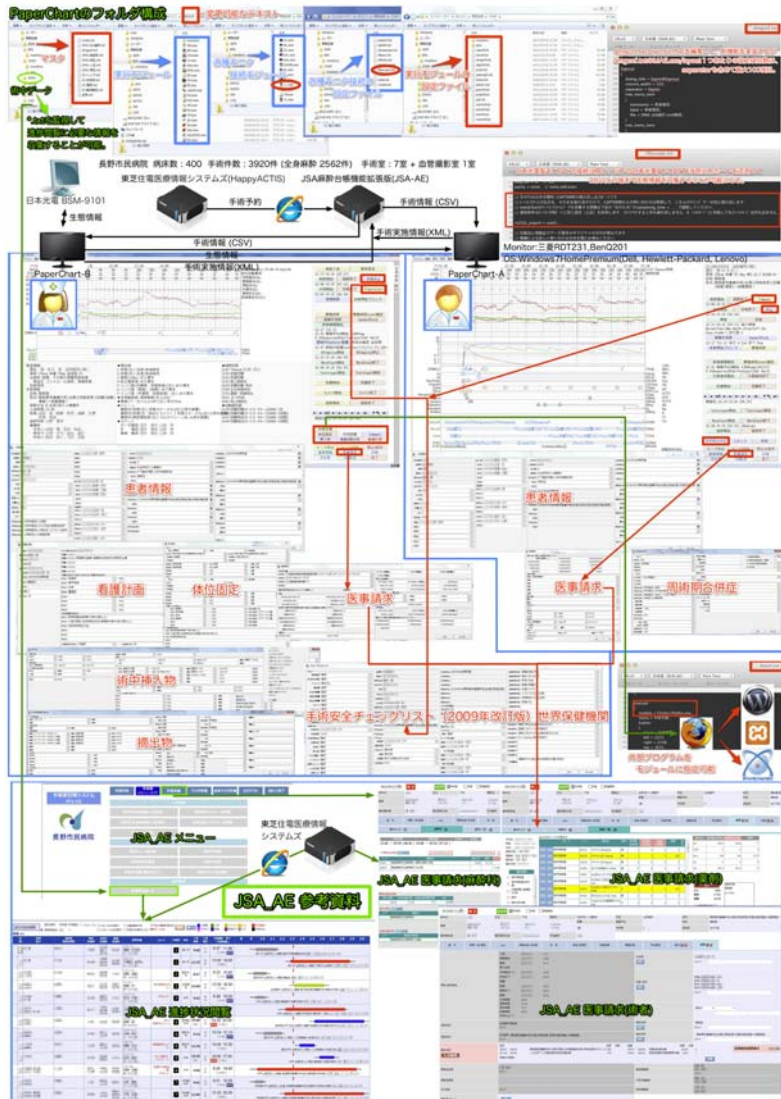


PaperChartは越川正嗣先生が開発されたフリーウェアの自動麻酔記録装置で、麻酔記録、波形閲覧記録、薬物動態シミュレーション、JSA麻酔台帳連携機能を有し、直感的なユーザーインターフェイスでカスタマイズの容易性を特徴とする。現在入手可能なバージョンでは看護記録および医事請求には対応しておらず、開発も中止されている。そこで今回、PaperChartを機能拡張することで、麻酔情報システムとして必要な機能を実装できるか検討した。



- ・日本光電製モニターとの接続に限り、2台以上の端末で生感情報を利用することが可能であった。
- ・sa2cnf.txtは最大65項目、dmgcnf.txtでのMA2.exe1つあたり最大100項目の設定上限がある。
- ・DATAフォルダをJSA-AEから監視することで、病院情報システムからの手術進捗閲覧が可能であった。
- ・物流管理システムはマスタ管理が煩雑であるため、術中挿入物や摘出物などの一部機能を実装するに留まり、別途物流管理システムとの連携を構築する必要があると考えられた。
- ・PaperChartは麻酔情報システムに必要な機能を実装できる拡張性を有していた。